

第6回ホットな話題の講習会

「パンデミックインフルエンザ対策の最前線」

主催：(社)化学工学会関東支部

協賛：(社)化学工学会バイオ部会

近年、口蹄疫、インフルエンザ、麻疹など感染症の問題が注目されています。とくに蔓延予測が難しいなか、ワクチンや治療薬の大量備蓄あるいは急激な需要に対して、その製造技術の開発やプロセス革新が非常に重要になります。とくにインフルエンザ治療薬と製造法に関しては近年画期的な進歩があり、化学工学およびその学際分野で最前線の講師をお招きして現状をご講演いただきます。

日 時：2011年1月26日(水) 13:00 ~ 17:30

会 場：東京理科大学 森戸記念館 第一フォーラム

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-2-2 (TEL 03-5225-1033)

(地図：<http://www.sut.ac.jp/info/access/kagcamp.html>)

募集人員：50名

参加費：正会員(協賛団体含む) 9,000円、法人会員 11,000円、学生会員 2,000円、会員外 15,000円

申込方法：<Web申込>

化学工学会関東支部HP (<http://www.scej-kt.org/>) “次回行事開催のご案内”の「第6回ホットな話題の講習会」をクリックし、“参加申込みフォーム”よりお申込み下さい。

<FAX, E-mail 申込>

申込書または申込書相当の必要事項をご記入の上、下記までお送り下さい。

申込先：(社)化学工学会関東支部事務局 〒112-0006 東京都文京区小日向 4-6-19 共立会館内

TEL: 03-3943-3527, FAX: 03-3943-3530, E-mail: info@scej-kt.org

支払方法：受付後、参加証と共にお送りする振替用紙にて事前にお振り込みください。当日になつてのキャンセルの場合は参加費を請求させていただきます。

プログラム

1 開会 (13:00~13:05)

化学工学会関東支部第一企画委員長 挨拶

東京工業大学 吉川史郎 氏

2 講演 (13:05~17:15)

2-1 「バイオリジックス生産における課題・蛋白質医薬品からワクチンまで」(13:05~14:05)

徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部 教授 大政健史 氏

バイオリジックス生産においては、細胞構築/培養という生物反応特有のプロセス構築が必要となる。本講演では現在バイオリジックス生産に多用されている宿主細胞やその構築ならびに培養方法について生物化学工学的観点から俯瞰する。

2-2 「インフルエンザの診断、治療と予防の進歩」(14:05~15:05)

財団法人ライフ・エクステンション研究所附属 永寿総合病院
小児科 部長 三田村敬子 氏

わが国では、1990年代後半から抗インフルエンザ薬と迅速診断キットの導入、ワクチンの推進等のインフルエンザ診療体制を着々と固めてきた。そして2009年、pandemic(H1N1)2009の流行を受け、その死亡者数は世界に類をみないほど少ない数に抑えられている。この十数年の動きを振り返るとともに、インフルエンザ診療の最新情報を紹介する。

< 休憩 15:05-15:15 >

2-3「治療薬の開発における進歩ー長時間作用型ノイラミニダーゼ阻害剤の創造ー」(15:15~15:55)
第一三共株式会社 プロジェクト推進部 主査 小林慶行 氏

昨今のインフルエンザを取り巻く大きな環境変化の中で、第一三共は長時間持続型抗インフルエンザ薬、ラニナミビルオクタン酸エステル（商品名：イナビル）の研究開発を進めてきた。本日はその経緯と薬剤プロファイルについて紹介する。

2-4「インフルエンザ治療薬について」(15:55~16:35)

グラクソ・スミスクライン株式会社 感染症・消化器・代謝領域マーケティング部
医療情報担当 高木啓 氏

インフルエンザの治療にはノイラミニダーゼ阻害薬が多く用いられている。本講習会では、インフルエンザウイルスの感染・増殖のメカニズムや抗ウイルス薬の作用や薬剤耐性の機序、吸入薬の特徴等について概説する。

2-5「インフルエンザワクチンを取り巻く話題」(16:35~17:15)

デンカ生研株式会社ワクチン営業部 学術部長 酒井伸夫 氏

2009年4月メキシコで新型インフルエンザ（A/H1N1）が発生した。WHOを中心として全世界が協力し、7月迄にワクチン製造株が供給され、国内では9月よりワクチン接種が可能となった。このウイルスに対して免疫が無いはずの成人で1回接種でブースター効果が認められた。今冬のワクチン対策と今後のワクチンの展望を述べる。

3 閉会 (17:15~17:20)

化学工学会第一企画副委員長 挨拶

慶應義塾大学理工学部 寺坂宏一 氏

以上

(社) 化学工学会 関東支部 行き FAX : 03-3943-3530

受理 . . . No.

[開催日 2011/1/26(水)] 第6回ホットな話題の講習会 申込書		会員資格	会員番号	参加費
		正会員(一般)		9,000円
		法人会員の社員		11,000円
		学生会員		2,000円
		会員外		15,000円
フリガナ 氏名			請求書 要・不要	
勤務先 (所属部課まで)				
所在地	〒			
連絡先	TEL:	FAX:		
	E-MAIL:			